

種豚改良技術確立試験

三浦成見・海老沢重雄・坂代江・大石仁

Establishment of Improvement Technique for Breeding Swine

Narumi MIURA, Shigeo EBISAWA, Norie SAKA, Hitoshi OHISHI

要 約

現在の肥育豚はLW・Dの三元交雑が中心となっており、その基礎となるランドレース種は非常に重要であり、高い繁殖能力、発育能力、優良な資質が求められている。

このため、優良なランドレース種豚を作出し、県内の養豚農家に種豚の配布及び精液の譲渡を行うとともに、配布先養豚農家の繁殖能力や産肉能力の情報を得ることにより広域的な改良増殖を図る。

平成18年度は15腹の分娩で子豚133頭を生産した。育成豚は9頭を払い下げし、精液は6頭分を譲渡した。

キーワード：ランドレース、改良増殖

緒 言

我が国へ最初にランドレース種が導入されたのは昭和35～36年である。まだ大型品種が普及していなかった当時は飼養管理の難しさや繁殖障害が多く出るなどの理由で敬遠されることもあったが、品種の特徴が理解されたことや高い産肉能力により急激に増加し、中ヨークシャー種やパークシャー種等の中型種からランドレース種をはじめとする大型種へ飼養形態が移行するさきがけとなった。その後、改良が進み日本に定着したランドレース種は三元交雑の基礎となる種雌豚として広く用いられるようになった。昭和50年代以降はデュロック種が止め雄として普及し、現在でもLW・Dの三元交雑が肉豚全体の8割近くを占めている¹⁾。

三元交雑におけるランドレース種の役割はF1母豚生産であり、基礎となる部分である。そのため、高い繁殖能力、産子の発育能力、強健性を子豚に伝えなければならない。

高い能力のランドレース種を増殖・配布することは、養豚経営の安定向上に大きな影響を与えるものと考えられる。

この試験は当研究所外から優良な種豚や精液を導入してさらに優れた種豚を作出し、それを県内の農家に払い下げることにより、広域的な改良効果を生み出すことを目的とする。

材料および方法

種豚改良に用いた種豚は以前から当所で飼養していたランドレース種と平成15年度に外部から導入したランドレース種。

基本計画としては常時、種雌豚13頭、種雄豚2頭を飼養し、これらの豚を用いて改良増殖を実施した。

育成豚の選抜にあたっては、検定成績や体型並びに肢蹄の状況等を考慮して行った。

育成豚の払下げは、7～8ヶ月齢でおこない、精液の払下げは、随時実施した。

結果および考察

本年度は、15腹分娩し133頭の子豚を生産した。雌乳子豚数は120頭で育成率は90.2%であった。また、子豚の生時および3週齢時平均体重は、それぞれ 1.50 ± 0.33 kgと 6.98 ± 1.34 kgであった（表1）。

雄3頭及び雌11頭については、豚産肉能力直接検定を実施した（表2）。

雄3頭の直接検定成績の平均は、1日平均増体重は917.4g、飼料要求率は3.14、ロース断面積は34.0cm²、背脂肪層の厚さは1.7cmであった。

雌11頭の直接検定成績の平均は、1日平均増体重は778.3g、ロース断面積は34.7cm²、背脂肪

層の厚さは1.7cmであった。

今回の成績は全国の平均²⁾と比較するとほぼ同等の成績であった。また、当所における過去3年間の平均と比較すると、1日平均増大量はやや下がったがその他の項目では良好な成績を示し、改良の成果が見られた。

育成豚は、県内の農家6戸に対し、計9頭(雌9頭)を払い下げた。精液は、農家2戸に6頭分を譲渡した。

- 1) 日本の養豚 編集部(2000) 本誌に見る養豚50年の歩み 日本の養豚2000年1月号
- 2) 社団法人 日本種豚登録協会 豚産肉能力検定全国成績(H17年度)

参考文献

表1 繁殖成績

分娩腹数	生産子豚数	雌乳子豚数	育成率	生産子豚平均体重	3週齢時平均体重
腹	頭	頭	%	Kg	Kg
15	133	120	90.2	1.50±0.33	6.98±1.34

表2 産肉能力検定成績

項目	検定豚(雄)		検定豚(雌)	
	平成18年度	平成15~17年度平均	平成18年度*	平成15~17年度平均
検定頭数	3	35	11	36
1日平均増体重(g)	917.4±28.1	920.2±32.4	778.3±37.1	786.6±43.9
飼料要求率	3.14±0.28	3.25±0.32	-	-
ロース断面積(cm ²)	34.0±4.0	32.9±4.8	34.7±5.1	34.0±6.2
背脂肪層の厚さ(cm)	1.7±0.1	1.7±0.1	1.7±0.1	1.7±0.1

*:平成18年度検定豚(雌)は、現場直接検定成績